

---

## あかつき証券(株) 2021年3月期 第3四半期 決算説明

---

本資料は、2021年3月期第3四半期決算の業績等に関する情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。本資料は2020年12月末日現在のデータに基づいて作成されております。なお、本資料で使用するデータ及び表現等の欠落・誤謬等につきましてはその責を負いかねますのでご了承ください。

本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。

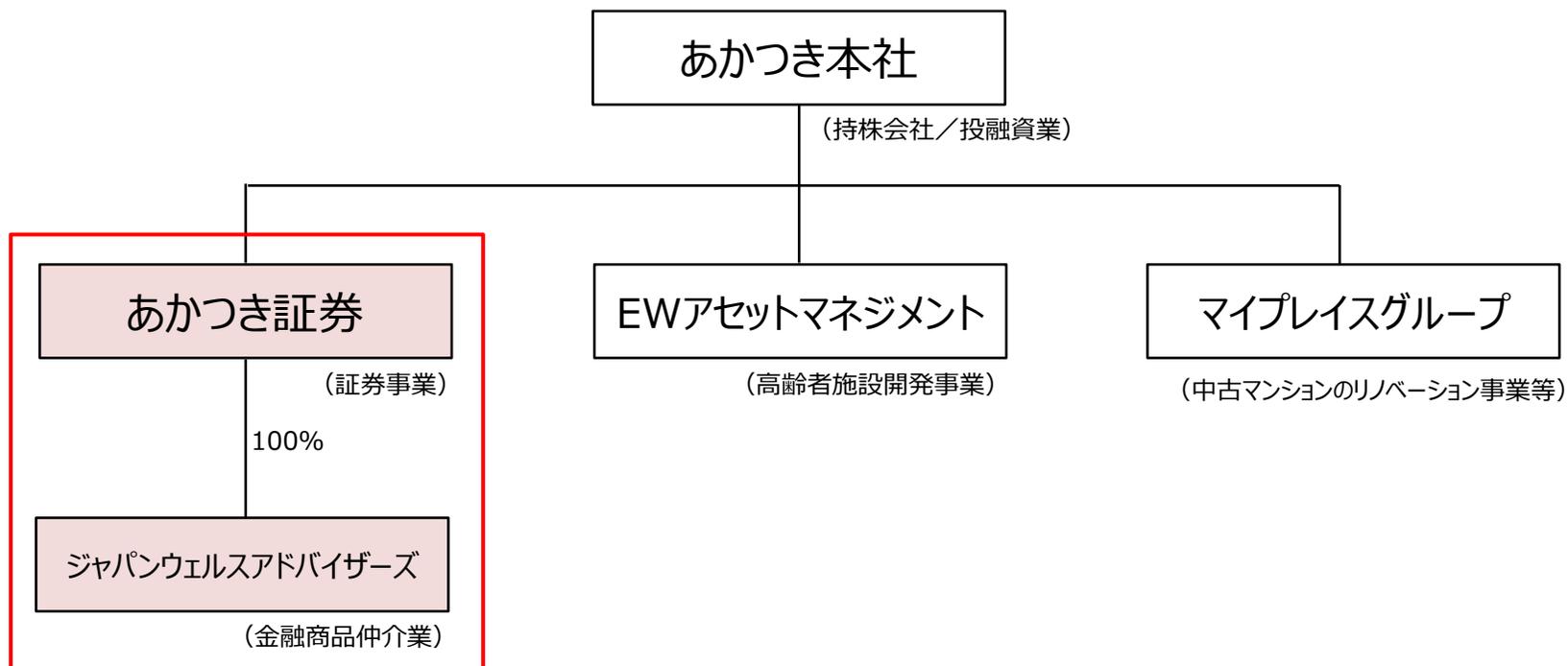
---

## 1. 2021年3月期 第3四半期 決算概要

---

## ◆ (参考) 連結対象について

### ■ あかつき本社グループ構成図 (2020年12月末現在、主要グループ会社のみ記載)



**あかつき証券連結範囲**

✓ 2020年3月に当社100%子会社「ジャパンウェルズアドバイザーズ株式会社」が金融商品仲介業者として営業活動を開始。

## ◆2021年3月期 第3四半期決算の概要（連結ベース）

- ✓ 営業収益は前年同期比**131.5%増**の8,271百万円と、約2.3倍の増収となった。営業利益は同**204.3%増**の1,066百万円、当期純利益は同**218.3%増**の720百万円となった。
- ✓ 商品別の営業収益では、債券取扱高が大幅に増加したことでトレーディング収益が前年同期比**185.1%増**の6,472百万円と約2.8倍に増加した。
- ✓ 部門別の営業収益では、金融商品仲介（IFA）ビジネスの拡大に伴い、**IFA部門収益が前年同期比443.8%増**の5,700百万円と約5.4倍の増収となった。また、四半期ごとのIFA部門の純営業収益は2018年3月期第3四半期以降、**13四半期連続の増収**となっている。
- ✓ 販売費・一般管理費は前年同期比**123.6%増**の7,173百万円となっているが、IFAビジネス拡大に伴うIFAへの戻し手数料など、収益に連動して増加する変動費が増加したことが主な要因であり、固定費については微増にとどまっている。
- ✓ 預り資産残高※は2,635億円となり、内、IFA部門の預り資産残高は**前年同期比203.6%増**の1,177億円と、約3倍に増加し、全社、IFA部門ともに過去最高の預り資産残高となった。また、契約仲介業者数は**前年同期比+20社の90社**、契約仲介業者外務員数は667人と大幅に増加している。

※預り資産残高は、当社の預かり資産残高と、子会社のジャパンウェルズアドバイザーズ株式会社の提携金融機関における管理資産残高の合計となっております。

---

## 2. 2021年3月期 第3四半期 決算（連結）について

---

## ◆ 営業損益の状況（連結）

- ✓ 今期より本格的に営業を開始した、当社100%子会社の金融商品仲介業者であるジャパンウェルズアドバイザーズ株式会社を含む連結ベースでは、営業収益8,271百万円（前年同期比+4,697百万円 +131.5%）、営業利益1,066百万円（同+715百万円 +204.3%）、当期純利益720百万円（同+493百万円 +218.3%）と大幅な増収増益となった。

（単位：百万円）

	2020年 3月期3Q	2021年 3月期3Q	前年同期比 増減率	前年同期比 増減額
営業収益	3,573	8,271	131.5%	4,697
純営業収益	3,559	8,239	131.5%	4,680
販売費・ 一般管理費	3,208	7,173	123.6%	3,965
営業利益	350	1,066	204.3%	715
経常利益	356	1,075	201.6%	718
特別損益	-	△2	-	△2
税引前当期純利益	356	1,072	201.0%	716
法人税等合計	130	352	170.8%	222
当期純利益	226	720	218.3%	493

（単位：百万円）

2020年3月期				2021年3月期		
第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期
1,060	1,210	1,302	1,607	2,053	2,901	3,316
1,056	1,205	1,297	1,601	2,043	2,891	3,304
960	1,082	1,166	1,469	1,830	2,487	2,856
96	122	131	132	213	404	448
94	127	134	133	211	408	455
-	-	-	△2	-	△2	-
94	127	134	131	211	405	455
37	44	48	57	65	131	155
57	83	85	73	145	274	299

## ◆受入手数料の内訳

- ✓ 受入手数料はマーケットが堅調に推移したことで、1,744百万円（前年同期比+494百万円 +39.6%）と、増収
- ✓ 株券委託手数料は、1,243百万円（同+377百万円 +43.6%）、募集・売出し手数料は、164百万円（同+38百万円 +30.2%）と、増収
- ✓ その他の受入手数料のうち、信託報酬は63百万円（同△8百万円 △12.1%）と、減収

(単位：百万円)

	2020年 3月期3Q	2021年 3月期3Q	前年同期比 増減率	前年同期比 増減額
受入手数料	1,250	1,744	39.6%	494
委託手数料の主な内訳				
株券	865	1,243	43.6%	377
募集・売出し手数料の主な内訳				
債券	61	60	△2.0%	△1
投資信託	65	104	60.2%	39
その他の受入手数料				
信託報酬	72	63	△12.1%	△8
アドバイザー報酬	14	17	13.9%	2

(単位：百万円)

2020年3月期				2021年3月期		
第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期
434	362	452	461	609	574	561
委託手数料の主な内訳						
265	250	349	332	428	378	436
募集・売出し手数料の主な内訳						
61	0	0	0	60	0	0
22	14	27	27	23	29	51
その他の受入手数料						
24	23	24	22	19	21	22
0	14	0	7	17	0	0

## ◆トレーディング損益の内訳

- ✓ トレーディング損益は、6,472百万円（前年同期比+4,202百万円 +185.1%）と約2.8倍の増収となった。また、金融商品仲介業の業務拡大により債券等の販売高が122,490百万円（同+134.4%）と2.3倍以上の増加。

(単位：百万円)

	2020年 3月期3Q	2021年 3月期3Q	前年同期比 増減率	前年同期比 増減額
株式	401	294	△26.7%	△107
債券・為替等	1,868	6,178	230.6%	4,309
(債券等)	1,844	6,139	232.8%	4,294
(為替等)	24	38	61.3%	14
合計	2,270	6,472	185.1%	4,202

(単位：百万円)

2020年3月期				2021年3月期		
第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期
122	153	124	101	95	131	67
486	674	707	1,028	1,331	2,175	2,671
481	660	702	1,018	1,314	2,161	2,663
4	13	5	9	17	14	7
609	828	832	1,129	1,427	2,306	2,738

## ◆部門別営業収益推移

### 【リテール部門】

- ✓ 国内株式委託手数料が60百万円(前年同期比+10.2%)増収、債券トレーディング損益は173百万円(同+15.9%)増収となり、一方で、外国株式トレーディング損益が△108百万円(同△31.9%)の減収、全体として73百万円(同+3.2%)増加した。

### 【IFA部門】

- ✓ 金融商品仲介業の業務拡大に伴い、部門収益は5,700百万円(前年同期比+4,652百万円 +443.8%)と大幅増収。特に債券の販売高が前期24,677百万円から当期95,256百万円と+70,578百万円増加しており、債券トレーディング損益が+4,101百万円(同+548.4%)と大幅増収。
- ✓ 2018年3月期第3Q以降、13四半期連続の増収となっている。

(単位：百万円)

	2020年 3月期3Q	2021年 3月期3Q	前年同期比 増減率	前年同期比 増減額
営業収益計	3,573	8,271	131.5%	4,697
リテール	2,288	2,361	3.2%	73
IFA	1,048	5,700	443.8%	4,652
その他	236	208	△12.0%	△28

(単位：百万円)

2020年3月期				2021年3月期		
第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期
1,060	1,210	1,302	1,607	2,053	2,901	3,316
772	746	769	690	693	829	838
224	356	467	851	1,283	2,009	2,407
63	107	65	65	76	62	69

## ◆販売費・一般管理費

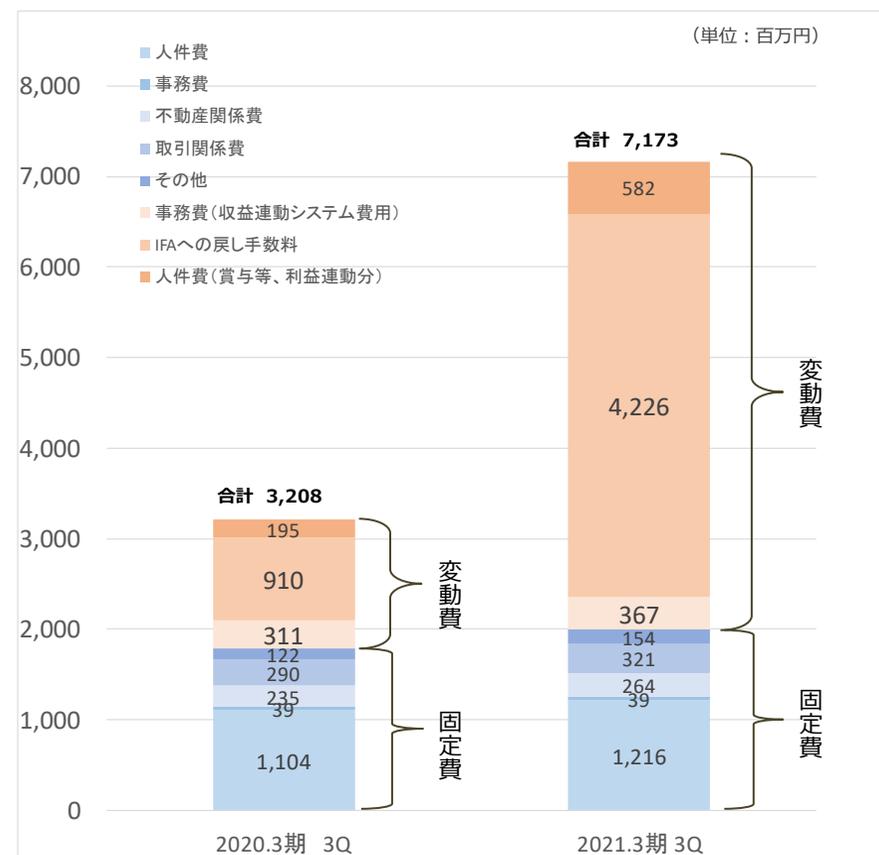
✓ 販管費は、3,965百万円（前年同期比+123.6%）増加しているが、IFAへの戻し手数料など、収益に連動して増減する変動費が3,760百万円（同+265.4%）増加したことが主な要因である。固定費については、業務拡大に伴う人件費増等により増加しているものの、204百万円（同+11.4%）の増加に留まっている。

（単位：百万円）

	2020年 3月期3Q	2021年 3月期3Q	前年同期比 増減率	前年同期比 増減額
取引関係費	1,200	4,548	278.9%	3,348
人件費	1,299	1,798	38.4%	499
不動産関係費	235	264	12.4%	29
事務費	351	407	16.0%	56
減価償却費	45	51	13.0%	5
租税公課	39	54	38.2%	15
雑費その他	36	47	29.6%	10
販売費・一般管理費計	3,208	7,173	123.6%	3,965

（単位：百万円）

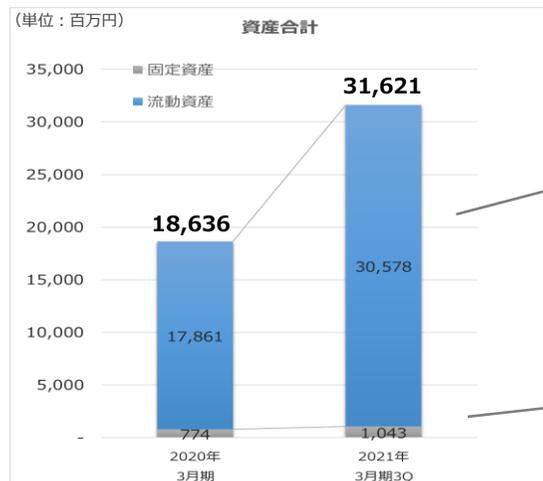
	2020年 3月期3Q	2021年 3月期3Q
固定費	1,791	1,996
変動費	1,416	5,177



※ その他：減価償却費、営業資料費、租税公課等

# ◆貸借対照表及び財務の状況

## 貸借対照表

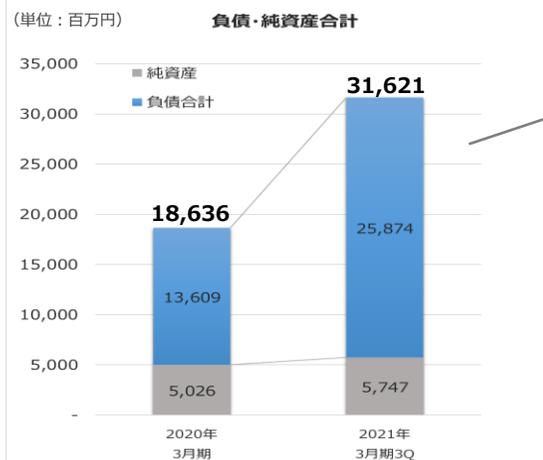


### 流動資産+127億円

- ・現金・預金の増加
  - ・分別金信託の増加
- 金融商品仲介ビジネス  
業務拡大に伴う預り金増加に伴う分別金信託増加

### 固定資産+2.6億円

- ・投資有価証券の増加
- 引受業務拡大のため、ベンチャーファンドへ投資



### 流動負債+122億円

- ・預り金の増加
  - ・短期借入金増加
- 金融商品仲介ビジネス  
業務拡大に伴う預り金増加及び受渡金額増加に伴う運転資金借入

## 財務の状況

	2020年 3月期	2021年 3月期3Q	前期比 増減
自己資本比率 (%)	26.9%	<b>18.1%</b>	△8.8%
1株あたり純資産 (円)	127.03円	<b>145.26円</b>	18.23円
自己資本規制比率 (%)	450.4%	<b>450.8%</b>	0.4%

	2020年 3月期3Q	2021年 3月期3Q	前年同期比 増減
1株あたり純利益 (円)	5.73	<b>18.23</b>	12.50

---

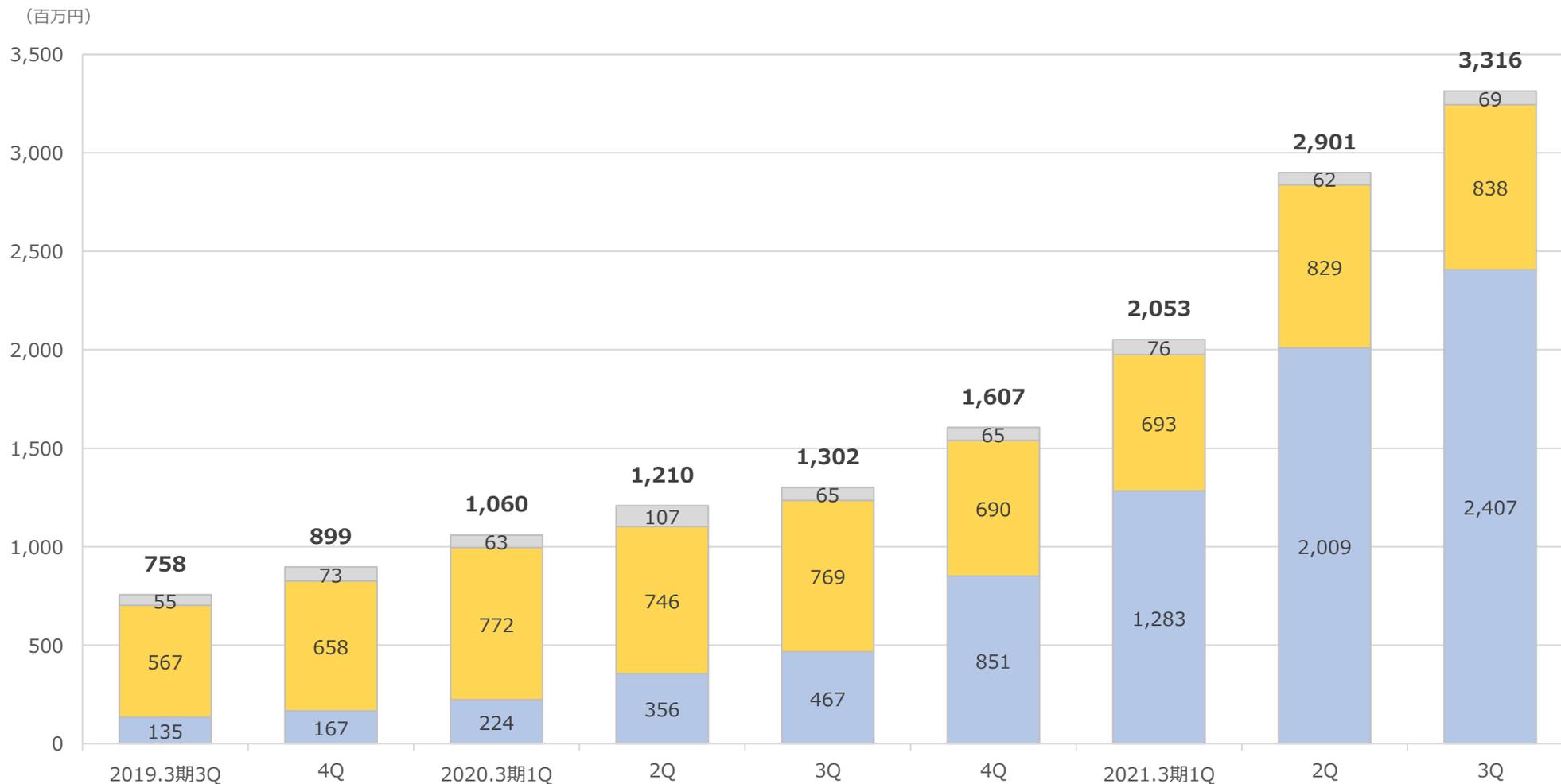
### 3. 業績の推移について

---

## ◆ 営業収益の推移（部門別）

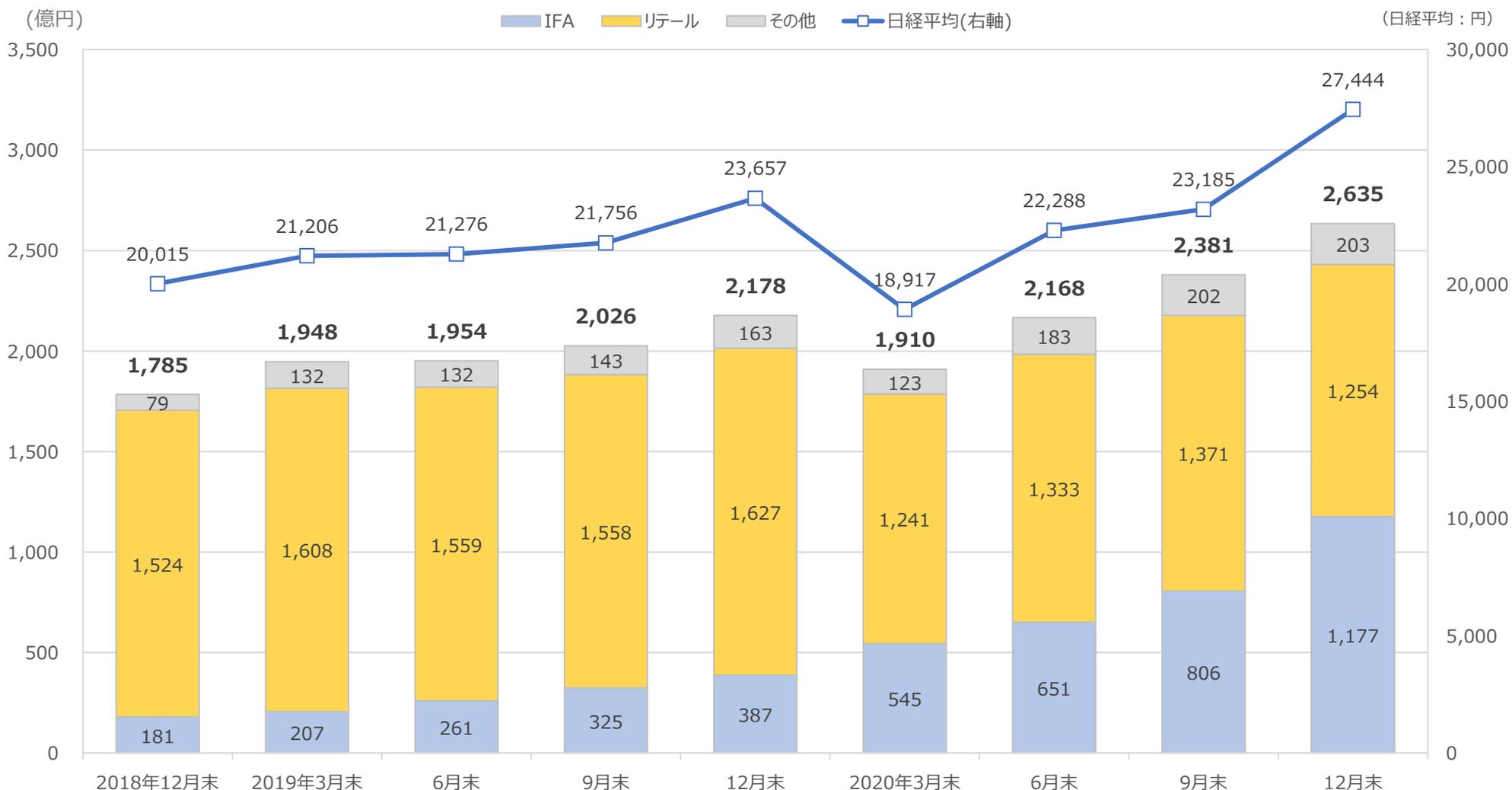
- ✓ 当第3四半期における当社の営業収益は3,316百万円となり、金融商品仲介（IFA）ビジネスの拡大に伴い、純営業収益は右肩上がりで成長。
- ✓ IFA部門は2018年3月期3Q以降の13四半期連続、全社では2019年3月期2Q以降8四半期連続で営業収益の増収。

■ IFA ■ リテール ■ その他



## ◆ 預り資産残高の推移 (部門別)

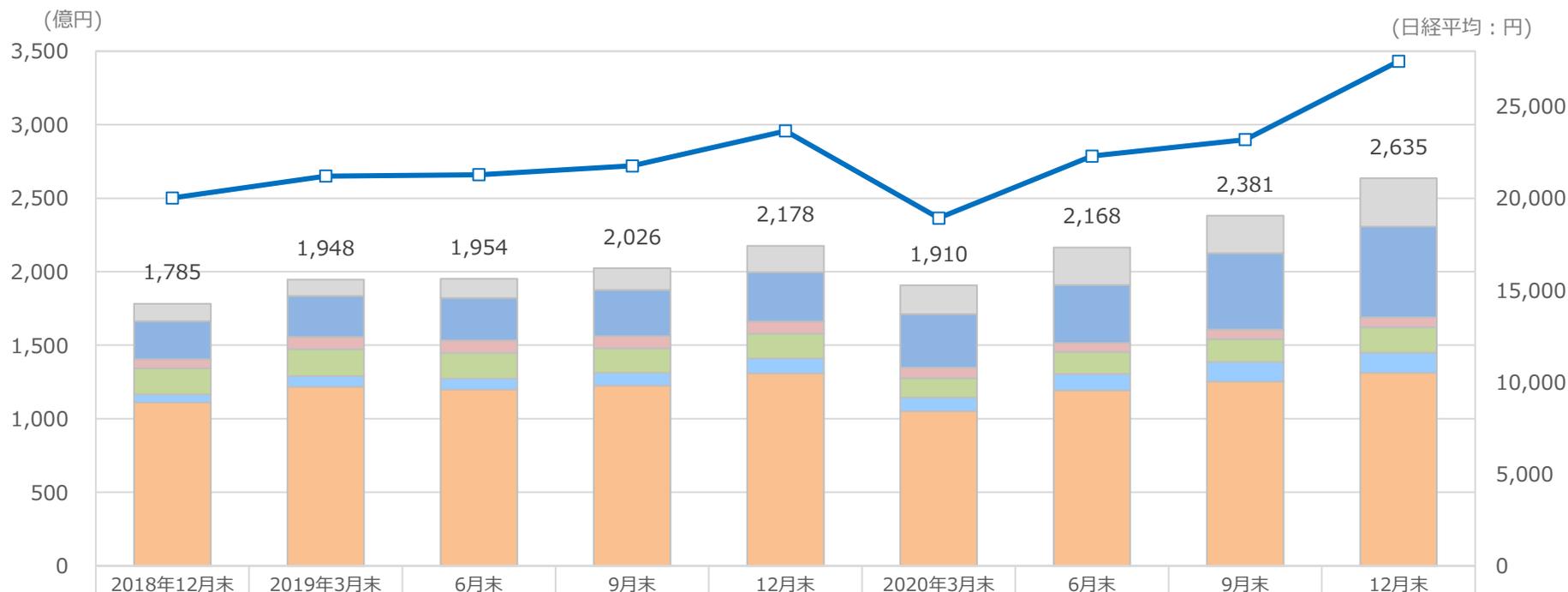
✓ 2020年12月末の当社の預り資産残高※は2,635億円、内、IFA部門は1,177億円となり、いずれも過去最高の預り資産残高を更新。



※預り資産残高は、当社の預かり資産残高と、子会社のジャパンウェルズアドバイザーズ株式会社の提携金融機関における管理資産残高の合計となっております。

## ◆ 預り資産残高の推移（商品別）

✓ 商品別の預り資産残高※では、IFACビジネスの拡大に伴い外国債券の比率が増加。

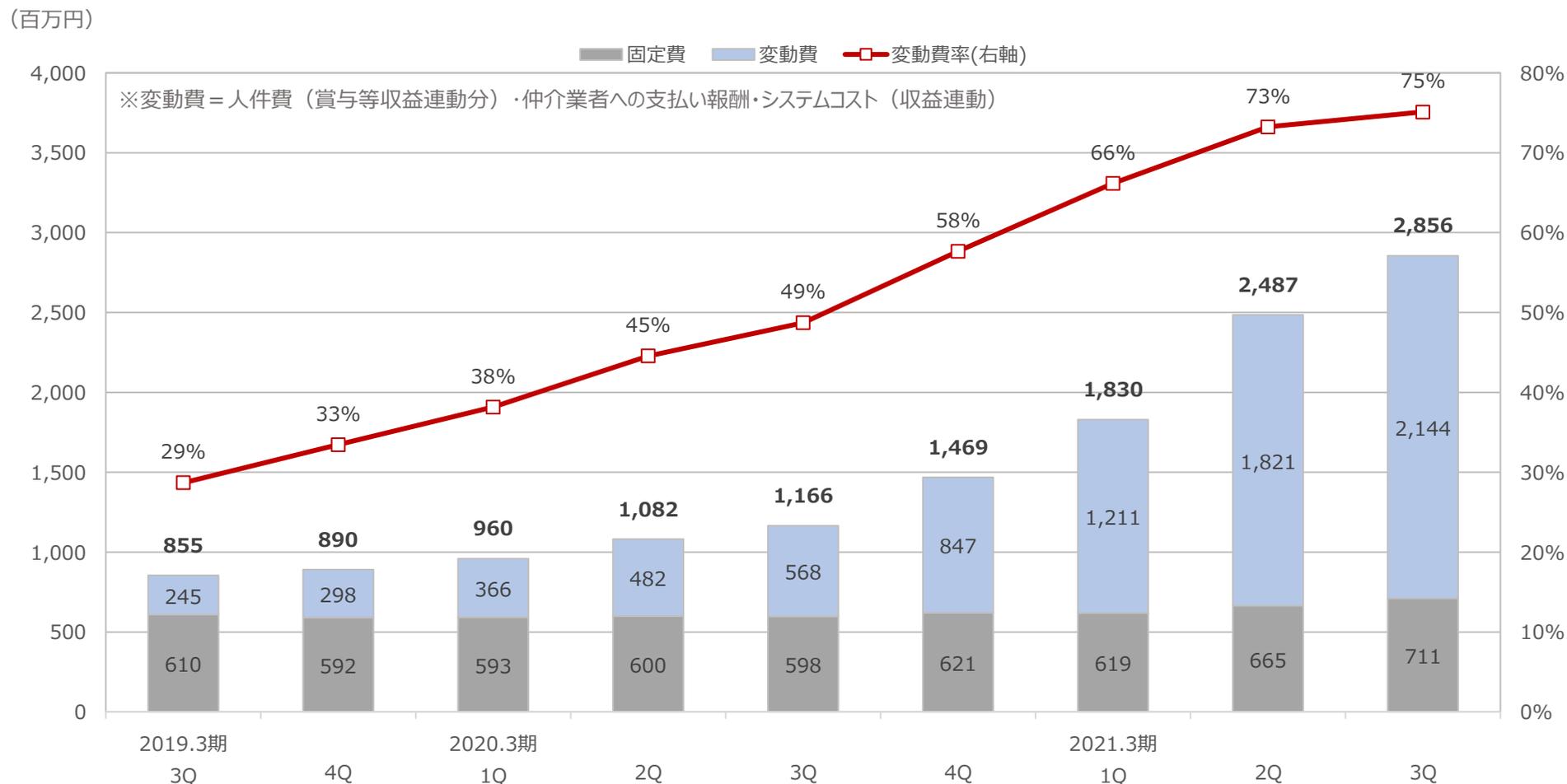


	2018年12月末	2019年3月末	6月末	9月末	12月末	2020年3月末	6月末	9月末	12月末
現金・累投他	119	111	132	148	180	197	256	256	328
外国債券	258	280	288	316	335	364	393	519	617
国内債券	62	82	82	82	82	71	62	65	67
投資信託	177	184	176	166	168	132	149	156	173
外国株式	56	72	74	87	102	93	112	134	138
現物株式	1,110	1,218	1,200	1,226	1,309	1,051	1,193	1,253	1,312
合計預り資産	1,785	1,948	1,954	2,026	2,178	1,910	2,168	2,381	2,635
日経平均（右軸）	20,015	21,206	21,276	21,756	23,657	18,917	22,288	23,185	27,444

※預り資産残高は、当社の預かり資産残高と、子会社のジャパンウェルズアドバイザーズ株式会社の提携金融機関における管理資産残高の合計となっております。

## ◆ 販管費及び変動費率の推移

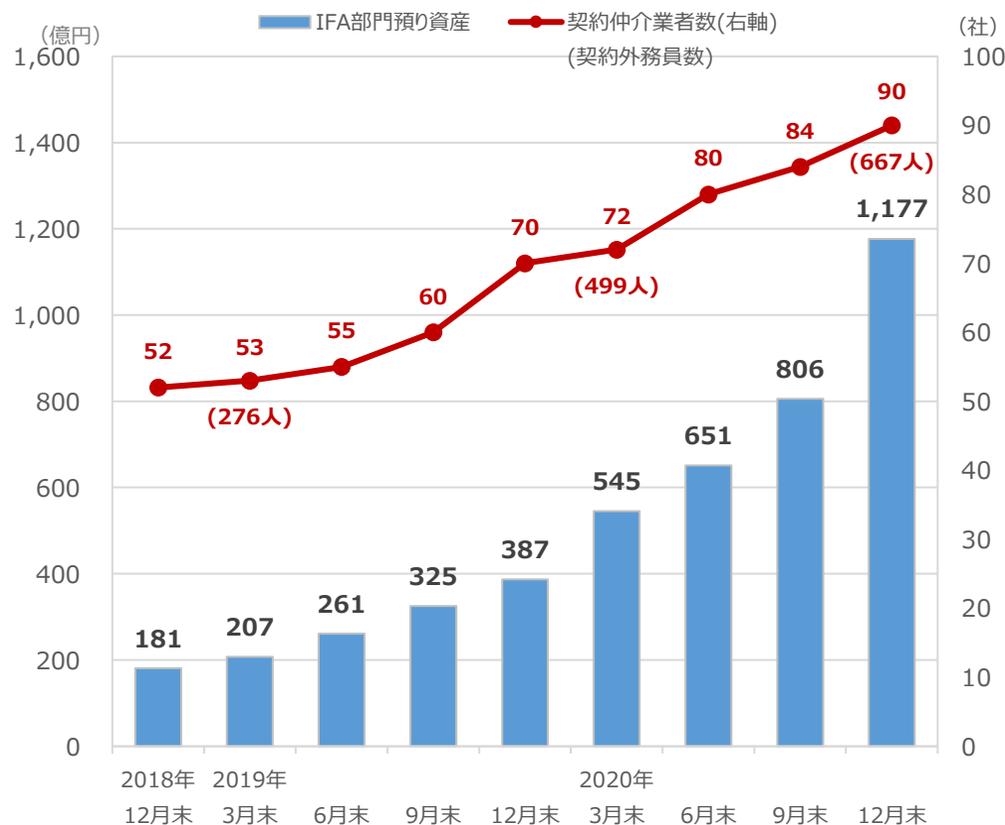
- ✓ 当第3四半期における当社の販管費は2,856百万円であるが、金融商品仲介ビジネスの業務拡大によるIFAへの戻し手数料1,777百万円をはじめ、収益に連動する変動費※が大幅に拡大している。一方で固定費は微増に留まったことで、販管費に占める変動費率は75%と大幅に高まっており、経営の安定性は向上している。



## ◆金融商品仲介（IFA）ビジネスについて

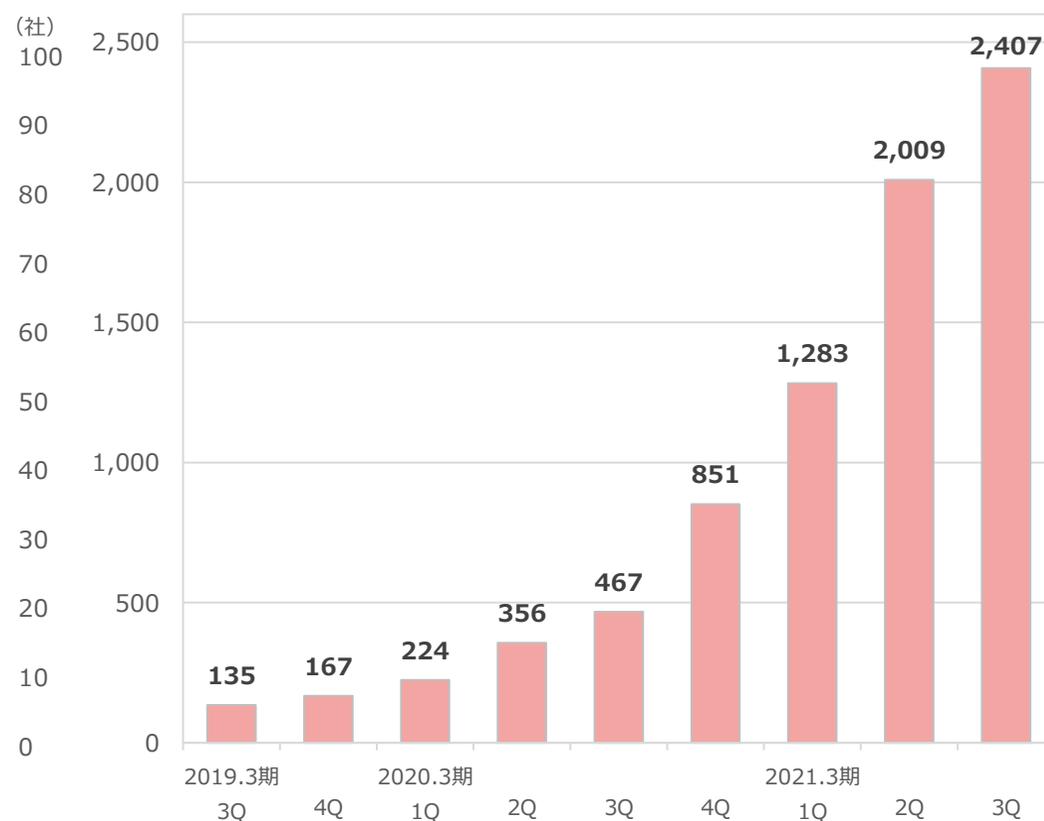
- ✓ 2014年3月期より金融商品仲介ビジネスをスタートし、2020年12月末の契約仲介業者数は90社、契約仲介業者外務員数は667人、IFA部門預り資産残高※は1,177億円となっている。
- ✓ 当第3四半期のIFA部門の営業収益は2,407百万円となり、2018年3月期第3四半期以降、13四半期連続の増収となっている。

### IFA部門 預り資産残高※・契約仲介業者数推移



(百万円)

### IFA部門 営業収益推移



※預り資産残高は、当社の預かり資産残高と、子会社のジャパンウェルズアドバイザーズ株式会社の提携金融機関における管理資産残高の合計となっております。

## ◆本資料に関して

---

本資料は、2021年3月期第3四半期決算の業績等に関する情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。

本資料は2020年12月末日現在のデータに基づいて作成されております。なお、本資料で使用するデータ及び表現等の欠落・誤謬等につきましてはその責を負いかねますのでご了承ください。

本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。



本 社：東京都中央区日本橋小舟町8-1  
商 号 等：あかつき証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第67号  
加入協会：日本証券業協会 一般社団法人金融先物取引業協会 一般社団法人日本投資顧問業協会

お問い合わせ先：あかつき証券株式会社 財務経理部  
TEL：03-5641-7800  
URL：<https://akatsuki-sc.com>